

## 公益社団法人日本雪氷学会北海道支部 2024 年度事業報告

### 1. 支部総会の開催

#### 定時支部総会

開催形式：対面方式

開催日時：2024 年 5 月 31 日(土) 10:00~10:30

開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

主要議題：(1) 2023 年度事業報告・収支決算報告・監査報告  
(2) 2024 年度事業計画・収支予算の承認に関する件  
(3) 2024 年度支部役員を選出に関する件について

出席者：24 名 賛成：24 名

### 2. 理事会の開催（全 4 回）

#### 第 1 回

開催形式：対面方式

開催日時：2024 年 5 月 31 日(土) 10:45~11:30

開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

主要議題：2024 年度 評議員・顧問の確認・承認

#### 第 2 回

開催形式：ハイブリット方式

開催日時：2024 年 7 月 25 日(木) 15:30~17:30

開催場所：札幌市立大学会議室・オンライン(Zoom)

主要議題：(1) 支部研究発表会の総括  
(2) 雪氷災害調査チームの活動について  
(3) サイエンスパーク 2024 の参加について  
(4) 今後の各理事の業務分担について  
(5) 2026 年雪氷研究大会の開催都市について 他

#### 第 3 回

開催形式：オンライン方式

開催日時：2024 年 12 月 3 日(木) 15:30~17:30

開催場所：オンライン(Zoom)

主要議題：(1) 「北海道の雪氷」の発刊準備状況  
(2) 雪氷賞授賞者（候補者）の選定について  
(3) 2024 年度地域講演会実施について  
(4) 研究発表担当理事の兼任について  
(5) 次期支部長候補の推薦について  
(6) 理事体制の見直しについて  
(7) 来年度の理事の後任について  
(8) 業務の合理化、外注可能性について  
(9) 北海道雪氷賞のあり方について、 他

#### 第 4 回

開催形式：オンライン方式

開催日時：2025 年 3 月 6 日(木) 15:30~17:00

開催場所：オンライン(Zoom)

- 主要議題：(1) 2025 年度の総会、研究発表会について  
(2) 2025 年度役員案について  
(3) 支部 HP の運営および管理について  
(4) 北海道の雪氷・北海道雪氷賞について  
(5) 2025 年度地域講演会について  
(6) 庶務作業の一部外注化について  
(7) 2026 年度北見大会について 他

### 3. 顧問・評議会の開催

開催方式：対面方式  
開催日時：2024 年 5 月 31 日(土) 11:30~12:00  
開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室  
主要議題：今年度の北海道支部の活動予定について

### 4. 研究発表会の開催

開催形式：対面方式  
開催日時：2024 年 5 月 31 日(金) 13:00~17:15  
2024 年 6 月 1 日(土) 9:15~14:45  
開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室および小講堂  
発表件数：32 件  
参加者数：117 名（うち報道機関 7 名）

### 5. 北海道雪氷賞の表彰と選考

・2024 年度の北海道雪氷賞を、「北海道の雪氷(第 43 号)」の投稿論文または支部活動への貢献者を対象として選考し、以下の受賞者を決定。2025 年 1 月 10 日に支部 HP に掲載。

#### 【北の風花賞】

受賞者：張 佳晏氏（北海道大学低温科学研究所・北海道大学環境科学院）  
論文名：「アラスカ南東部タク氷河が前進から後退に転ずる時期の氷河末端位置と流動速度の変化」

#### 【北の六華賞】

受賞者：千葉 隆弘氏（北海道科学大学工学部）  
論文名：「北海道における雪による人身事故の発生状況について  
- 2020 寒候年以降における事故の発生状況と拡大要因に関する分析 -」

#### 【北の蛍雪賞】

受賞者：苫米地 司氏（北海道科学大学）  
受賞名：「建築物と雪害に関する研究の発展ならびに支部活動への貢献」  
受賞者：松岡 直基 氏（北海道気象技術センター）  
受賞名：「雪氷災害に対する研究の発展ならびに防災活動への貢献」

### 6. 機関誌「北海道の雪氷」

#### ○43 号の刊行

発刊日：2024 年 9 月 2 日  
掲載論文数：32 件  
発刊の形態：冊子体および電子媒体として支部ホームページ上に掲載

#### ○国立国会図書館への納品

37-39 号、41-42 号、43 号の各 1 冊

## 7. 社会貢献事業

### ○雪氷災害調査チームの活動

- ・ 第32回講演会「雪崩から身を守るために」の開催  
開催日：2024年10月26日(土)  
参加者：450名  
開催場所：北海道大学 高等教育推進機構 大講堂（札幌市）  
主催：北海道大学体育会山スキー部、日本雪氷学会北海道支部、雪崩事故防止研究会
- ・ プレシーズンミーティングの開催  
開催日：2024年10月26日(土)  
参加者：15名  
開催場所：北海道大学 高等教育推進機構 N1 講義室  
内容：チームの体制、活動報告、今後の予定
- ・ 雪氷災害調査チーム記者会見（2024年度雪氷災害調査チームの活動について）  
開催日時：2024年11月18日(月)  
開催場所：北海道庁 道政記者クラブ（札幌市）  
出席者：4名（立本、尾関、塚原、原田）
- ・ 出動訓練研修会  
開催日時：2024年12月4日(水)  
参加者：12名  
開催場所：札幌国際スキー場（札幌市）
- ・ 北海道内で発生した雪崩事故の情報収集（出動なし）  
2月18日トマムスキー場（従業員1名負傷）  
2月20日キロロ992（外国人1名負傷）
- ・ 利尻山雪崩事故およびバックカントリースキーでの事故防止啓蒙関連の報道対応  
対応者：原田理事  
対応日と対応相手：2月5日 北海道新聞（掲載なし）  
2月5日 朝日新聞（2月6日掲載）  
2月17日 日本経済新聞（2月24日掲載）
- ・ 第16回研修会（オフシーズンミーティングおよびフィールド研修）  
開催日時：2025年4月2(水)～3日(木)  
参加者：オフシーズンミーティング：現地11名，オンライン3名  
フィールド研修：13名  
開催場所：蘭越町幽泉閣およびニセコ旧チセヌプリスキー場

### ○雪氷教育等

- ・ サイエンスパークへの参加  
主催：北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）、北海道大学  
対象：小学生  
会場体験プログラム  
開催日：2024年8月9日(金)

場 所：北海道大学 高等教育推進機構（札幌市）  
内 容：体験教室「雪の結晶を作ろう」  
参加者：19人

#### 8. 支部ホームページの更新とメーリングリストの運営

- ・各種イベント（研究発表、主催・後援行事など）の告知
- ・「北海道の雪氷」公開
- ・メーリングリスト（hokkaido@seppyo.org）による会員への情報発信
- ・支部ホームページの移行の検討

#### 9. 北海道支部地域講演会

テ ー マ：「北海道の交通と雪に関する寒冷技術」  
開 催 日：2024年10月26日（土）  
参 加 者：24名  
開催場所：理研興業株式会社 本社（小樽市）  
主 催：日本雪氷学会北海道支部  
共 催：小樽市総合博物館  
後 援：小樽市

#### 10. 雪氷関連行事の共催・後援・協力・監修（研究成果普及事業）

##### 【後援】

- ・第11回 紋別わくわく科学教室  
開 催 日：2024年7月14日（日）  
参 加 者：1471名  
開催場所：北海道立オホーツク流水科学センター（紋別市）  
主 催：北海道立オホーツク流水科学センター
- ・山岳研究発表会 「北海道の山岳研究 ―日本国内の極域環境変化―」  
開 催 日：2025年3月1日（土）  
参 加 者：150名（会場参加：52名、オンライン参加：83名、発表者・主催者：15名）  
開催場所：北海道大学地球環境科学研究所 大講義室（札幌市）、オンライン（Zoom）  
主 催：岩花 剛（北海道大学・アラスカ大）・曾根敏雄（氷河・雪氷圏環境研究舎）・  
白岩孝行（北海道大学）